

# 家族の絆

2017年春 Vol.52

## Contents .....

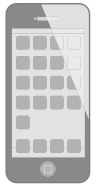
- にしのみや人権フォーラム  
～ふれあいの広場～講演会レポート  
「さあ考えよう！子供とパソコンとスマホ  
～私だけ置いてけぼりにならないために～」
- 何でも体験！鳴尾浜臨海公園海づり広場に行ってみよう！
- 5つの実践目標リレーコラム「一緒に遊ぼう～!!」

発行／西宮市教育委員会 問合せ先／社会教育課 TEL0798-35-3868



## さあ考えよう！子供とパソコンとスマホ

～私だけ置いてけぼりにならないために～



にしのみや人権フォーラム ～ふれあいの広場～ 講演会レポート

子どもたちがスマートフォン（以下、スマホ）などを通してインターネットに触れる機会が増えると、予期せぬトラブルに巻き込まれてしまうことがあります。今やスマホは大人だけのものではなく、小学生も所有する時代です。

平成28年12月9日に開催した人権フォーラム～ふれあいの広場～講演会では、松村元樹さん（公益財団法人反差別・人権研究所みえ事務局長）をお招きし、自身で取り組まれている調査結果などをもとに、子供を取り巻くスマホについてお話いただきました。

### ★ 小学生でも所有率40%！ 中高生はLINEの利用率高し！

	自分専用の ケータイ所持率	LINE等 の利用率	メールの利用率
小学生	39.9%	27.6%	53.8%
中学生	60.9%	76.1%	39.2%
高校生	99.1%	86.8%	25.3%

(2014年度スマートフォン等の使用に関する実態調査(三重県教育委員会))

2014年に三重県教育委員会が実施したアンケートで、自分専用のケータイ所持率は、上の表の通りとなっています。以前は高校入学祝いとしてプレゼントされていたスマホが、今は中学入学祝いになっていることも多いそうです。

アンケート結果から、LINEの利用率は中高生で非常に高く、主なコミュニケーションツールとなっていることが分かります。また、中学生対象のアンケートでは、インターネットを通じて知り合った友人数について、「いない」が35.3%となっていますが、裏を返せば6割以上の子供がインターネットを通じて知り合った人が「いる」ということとなります。

インターネットを通して友達をつくることは悪いことではありません。相手の顔が見えないことで、普段言にくいことが言えて、心の落ち着きを得ることができる子もいます。ただし、純粋な子供が犯罪に巻き込まれることがあることも事実です。

### ★ これまでのインターネットを めぐるトラブルについて

スマホが普及する前は「学校裏サイト」などといわれるインターネット掲示板でトラブルが多く発生しました。ニュースなどで取りあげられることもあったのでご存知の方もいらっしゃるでしょう。この掲示板上で、特定の個人に対し、「死ね」「キモイ」といった誹謗・中傷が書きこまれる事例が多く発生し、被害を受けた生徒が不登校に追い込まれるなどしました。松村さんは、個人的な活動として、学校裏サイトをチェックし、悪質な書き込みがあれば、掲示板の運営者に削除依頼をしたり、学校に連絡をしていました。

今でも掲示板に誹謗・中傷が書き込まれることがありますが、以前と比べると利用者は低年齢化している傾向があるようです。また、こういった書き込みは、問題発覚までにタイムラグが発生する傾向があり、問題となる書き込みが放置されたままになり、誹謗中傷された本人が気付かないことも多いそうです。

## ★今起きているトラブル

スマホの普及により、LINEでのトラブルが増えています。

先のデータでもあったように、特に中高生はLINEの利用率が高く、頻繁に利用することが、トラブルを招く理由の一つかもしれません。また、LINEでのやりとりは当事者しか見ることができないので、トラブルを第三者が発見することが難しく、トラブルの早期解決ができなかったり、そもそもトラブルになっていることすら分からないケースがあります。

### (LINEで発生しているトラブルの一例)

- ①メールなどで特定個人に対する誹謗中傷、盗撮や強制的に撮影した画像の掲載、デマや噂の助長。
- ②グループ内において、メンバー1人に対する直接的な誹謗中傷や仲間外し。
- ③既読無視をされたことから、イラつきや不安感を招き、人間関係の断絶やいじめへの発展。
- ④LINEスタンプを何千・何万回と送信することで受信者のスマホを機能不全にする。
- ⑤元交際相手の裸の画像等をインターネット上に公開するリベンジポルノ。

こういったことがエスカレートすると、最悪の場合、被害者の自殺を招いたりすることがあります。また、リベンジポルノについての被害も深刻です。インターネット上に出回ってしまった画像を完全に消去することはほぼ不可能です。そのため、被害者の画像がいつまでもインターネット上に残り、被害者は普通の生活を送れなくなる可能性があります。そこまで発展しなくても、被害者は心に大きな傷を負うことになるでしょう。

また、インターネットを通じて被害にあったことがあると答えた子供の9割がLINEでの被害だと答えています。

こういったトラブルは、子供同士の関係が希薄で、スマホを通じての人間関係が強いことが原因となっています。子供達はスマホに振り回され、常にスマホに気をとられています。



## ★インターネット利用時間が長い子供には傾向がある。

2013年に伊賀市内の全中学生（約2500人）を対象にした調査で、インターネット利用時間と自尊感情や自己肯定感等の相関について調べている項目があります。下の表は1日に4時間以上インターネットを利用している生徒の回答の抜粋で、インターネット利用時間の長い子供ほど、自分には良いところがないなどのネガティブな感情を持っているという結果がでています。また、別の調査項目ではインターネットを使った加害経験が多いという結果もでています。

自分には良いところがある	よくある	19.2%
	ない	39.8%
楽しいと感じることがある	よくある	16.7%
	ない	41.7%
自分がイヤになる	ない	15.5%
	よくある	29.6%
何もやる気がおきない	ない	12.5%
	よくある	30.1%

(2013年度伊賀市中学生インターネット及びアプリケーション利用と生活に関する状況調査)

## ★子供の自尊感情の高揚を促がそう！

人と比べることで自分を評価する子供がいます。周りには自分より優れた面を持っている人もいますから、「あの人に比べると私なんて…」と思うこともあるでしょうが、誰にだって優れている面はあるはずです。他者と比較するのではなく、子供が自分を認め、自信を持ち、スマホが無くても豊かな人間関係を築ける状態を作ることが大切です。

## ★子供も保護者も考えることが大切！

子供の疑問に保護者が即答するのではなく、子供に考えさせることが大切です。軽い気持ちでインターネットに書き込んだつもりが、トラブルや事件になったという事例が沢山あります。「こういった行動をすると、どうなるのか？」を自分で考えて行動する必要があります。

スマホを使用している保護者も多いことから、インターネット上で被害を受けた際、保護者や家族に相談するケースが以前より増えているそうです。

子供が自分で考える環境をどのように作るのか、どのように言葉がけをするのか、また、子供が悩んだ時に相談できる保護者になるにはどうすればよいのかを是非考えていきましょう。

何でも体験!



## ● 鳴尾浜臨海公園海づり広場に行ってみよう! ●

海あり山あり川もあり。自然に恵まれた西宮は子供の体験活動にぴったりの環境があります。今回はそんな体験活動におススメの鳴尾浜臨海公園海づり広場をご紹介します。

### ◆ 鳴尾浜臨海公園海づり広場ってどんなところ?

名称通り、鳴尾浜にある海づり広場です。リゾ鳴尾浜に隣接しており、駐車場もあります。足場もよく、トイレもありますし、子供用のライフジャケットや貸し竿（サビキ仕掛け付き）もありますので、釣りをしたことがない親子にもぴったりの場所です。



お子様は必ず  
ライフジャケット  
の着用を!

### ◆ 何が釣れるの?

季節により釣れる魚は違いますが、アジ、サバ、イワシ、スズキ、チヌ（黒鯛）、サヨリ、サゴシ（サワラの幼魚）、タチウオなどが釣れます。西宮の海にも多くの魚が生息していますね。70cm以上のスズキ、50cm以上のチヌを釣り上げればサービスで魚拓の作成もしてくれます。

なお、季節によって釣れる魚は異なりますので、ホームページを確認してから釣りに行かれることをおすすめします。



訪問した1月6日  
はサビキ釣りで  
マイワシが釣れて  
いました

### ◆ 初心者でもできるの?

初心者でも大丈夫! 先にも書いた通り、サビキ仕掛けがセットされた貸し竿がありますし、サビキ用のエサや仕掛けも販売しています。サビキ釣りをするのであれば、手ぶらで行っても大丈夫です。釣り方が分からない方はスタッフの方にお問い合わせすれば教えてもらえます。

例年、サビキ釣りをするにはゴールデンウィーク明けから11月頃までの早朝や夕方がおすすです。



貸し出し用の竿が  
あるので安心です

### ◆ 釣りに関する注意点!

釣りには危険も伴います。釣り用の針は一度刺さると抜けにくくするためにカエシが付いている物がほとんどですので、気をつけてください。魚から針を外す時はペンチを使用した方が安全です。また、混雑した釣り場では周りの人への配慮も忘れずに。仕掛けを振り回して周りの人に針を刺してしまわないよう周囲には十分注意してください。

また、エラが非常に鋭利な魚やヒレに毒を持った魚もいます。魚を挟むトングのような物や、軍手を持参するなどして、特に知らない魚を素手で掴むことは避けましょう。

天候にも注意してください。釣り場のような開けた場所では落雷の危険が高くなります。

### ◆ 体験して初めて分かる!

子供にとって、魚が釣れた時の感動は一生の宝物になるでしょう。大人だって、楽しいはずですが、ただ、昨日は釣れていたのに、今日は全然釣れないということもあります。そんな時は海を見ながらのんびりしてみてもいいかもしれません。

こういったことは自然の中で活動し体験したからこそ分かることです。子供が楽しみながら学んでくれるなら一石二鳥!

是非、子供と一緒に釣りに行ってみたいと思いませんか!

## 鳴尾浜臨海公園海づり広場

西宮市鳴尾浜3丁目13  
TEL 0798-40-7650  
HP <http://www.naruohama-fishing.jp>

思いやりのある西宮っ子を育てる

## 5つの実践目標 リレーコラム

平成23年に西宮市家庭教育振興市民会議が新たに提唱した家庭教育の「5つの実践目標」をテーマとして、家庭教育振興市民会議の委員や家庭教育関係者などに自身の体験や思いを投稿していただくリレーコラム。今号は、5つの実践目標の中から「外に出よう 元気に遊んで 友だちいっぱい」をテーマに、「西宮市子供の居場所づくり事業コーディネーター 花沢 千代子さん」にお話をいただきました。→

### 「5つの実践目標」

- ・育てよう 優しい心と がんばる力
- ・声かけよう おはよう ありがとう ごめんなさい
- ・見守ろう よその子 我が子 区別なく
- ・習慣づけよう 早寝 早起き 朝ごはん
- 外に出よう 元気に遊んで 友だちいっぱい

## 「一緒に遊ぼう～!!」

小松小学校の放課後の校庭では、子供たちの元気な声が響いています。平成27年度より、西宮市の子供の居場所づくり事業の一環として、放課後の校庭と空き教室を活用した「小松こども広場・こどもルーム」が始まっています。

こども広場ではボランティアさんの見守りのもと、ボール遊びが自由に出来るので、野球やバスケットボール、ドッジボールなど、みんな集まって元気に遊んでいます。また、一人で来て、一輪車や縄跳びを一所懸命練習している様子も見られます。初めは一人で練習していても、だんだんと練習仲間が集まって来て、一緒に練習したり、手をとって教えてあげたり…微笑ましい姿が見られます。練習の成果が出るととても嬉しそう。よく、「先生～見て～見て～」と大きな声で呼んでくれます。目標を達成した時の子供たちは、自

信に満ちあふれています。きっと、公園の遊びの中でも同じようなことがあるのでは？いろいろな年代のお友だちができて、いろいろな経験をする。教えてもらって出来た成功体験は、自信になります。その自信は、集団に入れてもらったり、入れない子に声をかけたり…の行動につながっているように思います。

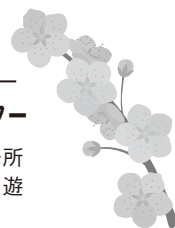
外の遊びを通して、友だちが増えることは、異年齢交流が広がり、自分を成長させるチャンスです。子供たちの友だちの輪がもっともっと広がり、心と体の成長のために、どんどん外で遊ばせませんか。

はなざわ ちよこ

## 花沢 千代子

西宮市子供の居場所づくり事業コーディネーター

平成27年度より始まった西宮市子供の居場所づくり事業コーディネーターとして、子供の遊びに関わっている。



## 西宮市教育大綱を策定しました

西宮市では平成28年11月、市長と教育委員で構成する総合教育会議で「西宮市教育大綱」を策定しました。リーフレットを作成し、平成29年度中に保護者、地域の皆さんに配布する予定です。(行政戦略課・教育総務課)

## いじめ専用の相談窓口の新設について

平成29年4月、教育委員会にいじめ専用の相談窓口が設置されます。詳細については、新学期早々、各学校を通じて全児童生徒に相談カードを配布する予定です。(学校保健安全課)



## 教職員が子供たちと向き合う教育環境づくりのために…

教職員が児童生徒とじっくり向き合う時間を確保するために、兵庫県教育委員会の新対策プランに基づき、校務の見直しを行い、『教職員定時退勤日』、『ノー会議デー』、『ノー部活デー』を各校で設定しております。保護者、地域の皆さんのご理解をよろしくお願いいたします。(教育職員課)

## ご意見をお寄せください

家庭教育ニュースレター「家族の絆」をお読みいただきありがとうございます。

当誌に対するご意見・ご感想を是非お寄せください。

当誌に対するご意見・ご感想は社会教育課まで。

TEL 0798-35-3868

E-mail vo\_k\_shakyo@nishi.or.jp